

広報たかのす

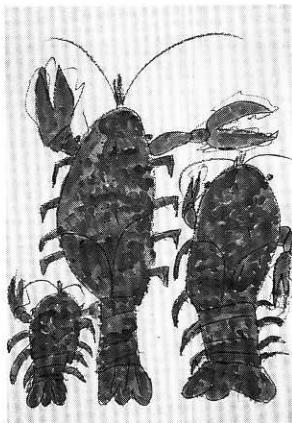
今年も、やさしさを
贈ります。



'94 12/15

町民 ギャラリー

⑯

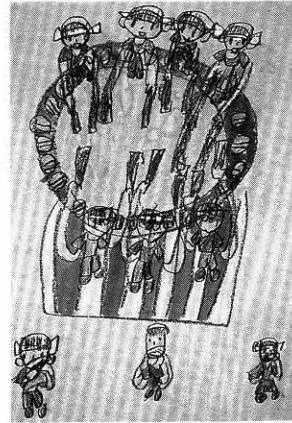


村上 貴宏くん
(6歳・ルンビニ幼稚園)

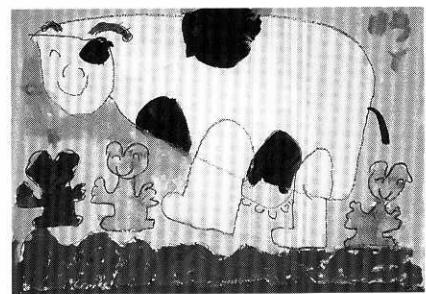


小松愛弥ちゃん
(6歳・鷺巣教会幼稚園)

幼稚園児のみなさんの
作品です



堀内 麻有子ちゃん
(5歳・北幼稚園)



小笠原 悠人くん
(6歳・鷺巣教会幼稚園)

14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	木	木
土	金	木	火	水	月	日	土	七草	木	水	火	土	年越し	金	木	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	木
																												年賀郵便特別扱開始(15日)	
																												鷹中女子駅伝チーム全国大会出場壮行会	
																												健康まつり・高齢者健康のつどい・介護フェスティバル(ファルコン)	

△12月▽

12/15号目次

- 町民ギャラリー（幼稚園児の作品） 2
- 今年はこんな年でした
「まちの1年をふりかえる」 4
- 特集 障害児福祉「地域における子どもの療育を考える」 8
- 岩川町長が福祉サミットに 10
- 宅地分譲のお知らせ
町長日誌 11
- まちの話題 12
- 健康広場 14
- まちづくり町民会議ほかの活動状況をお知らせします 16
- 暮らしの情報 17
- 「除雪」にご協力を 20

〔表紙のことば〕



アルミ缶回収運動に取り組んでいた西小学校で2日、「車イスをおくる集会」が開かれ、3台目となる車イスが町社会福祉協議会に贈られました。1台購入するのに必要なアルミ缶は約4万個—、児童や父兄、そして地域の皆さんのがんばりが一足早いクリスマスプレゼントになりました。

人口と世帯数 11月30日現在

住民基本台帳による

総人口	23,295人(1人増)
男	11,211人(1人減)
女	12,084人(2人増)
出生	14人 転入 36人
死亡	22人 転出 27人
世帯数	7,408世帯(2世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

12・17(土) 「おはなしでてこい」絵本の読み聞かせ、紙芝居など
主催：町立図書館ボランティアたまてばこ

14:00~15:00

12・18(日) ヤマハクリスマスおたのしみ会 13:30~16:30
入場／無料

12・23(金) 鷹巣混声合唱団第18回クリスマスコンサート
入場料／一般500円(全席自由) 14:30~16:30
(1995年)

1・7(土) ルンビニ幼稚園 ピアノ教室・ピアノ発表会
入場／無料 13:30~

1・9(月) 鷹巣町教育研究発表会 8:30~
入場／関係者

※詳しいことは、ファルコン(62-3311)まで

中央公民館

12・15(木)・16(金) 生き生き健康教室

12・17(土) クリスマス・ダンスパーティー
主催：鷹巣町ダンス同好会

スポーツ

1・1(日) 元旦マラソン

役場前スタート

1・22(日) 二階堂杯テニス大会

鷹巣体育館

1・29(日) 第33回町民スキー大会

町営薬師山スキー場

いよいよスキーシーズン到来!

12月27日(火)スキー場開き
ナイターが好評の「町営薬師山スキー場」へ行こう!!
(Tバーリフトも完成)

◇ ナイターは火曜日から土曜日まで(17:30~21:00)
◇ 料金は、ロープ塔を含み大人・子供とも700円です。

今年はこんな年でした

「さようなら
一九九四年
新しい年を
輝ける年に」

『広報たかのす』で、一年をふりかえる

一九九四年もあと数日で終わろうとしていますが、皆さんにとつてはどんな年だったでしょうか。今年は細川内閣から羽田内閣、そして自社連立という歴史的な村山内閣の誕生と、政局が目まぐるしく変わった激動の年でした。そうした中で明るい話題は、日本人初の女性宇宙飛行士向井千秋さんのスペースシャトルでの活躍、スポーツ界では長嶋ジャイアンツの日本一やイチローの安打新記録、貴乃花の横綱昇進などがありました。一方、町に目を向けると、昨年十二月設置許可が交付された大館能代空港は、その後順調に進展し、六月には待望の着工、十月には起工式と大野台に槌音が響きわたるとともに平成十年開港に向け、いよいよ「空の時代」の幕開けを告げる記念すべき年でした。



一月（睦月）



- 1日 元旦恒例のぱりじょっこ。今年は三年ぶりに東軍の勝利で家内安全!!
- 1日 三百人以上が参加して第十三回元旦マラソンが開かれる
- 28日 「大太鼓の館」右折レ

二月（如月）

- 18日 明利又地区に待望の水道施設が完成し喜びの竣工祝賀会が行われる
- 19日 新春鷹巣町農業振興サミットが開かれる
- 2日 西小学校児童会「車イスをおくる集会」で、アル

- 28日 レンが完成
- 28日 県内で最初の女性農業士二十二名が発表され、綴子田中の工藤愛子さんが認定される

- 12日 七日市地区「どんと祭」が行われる
- 16日 鷹巣町米消費拡大推進大会が開催される
- 20日 第八回「福祉のまちづくり特別公演会」で大阪府阪南中央病院岡本祐三内科医長が講演
- 23日 七日市葛黒地区に約二百二十年前から伝わる小正月行事「火祭りかまくら」

- 19日 消防団出初式
- 4日 道施設が完成し喜びの竣工祝賀会が行われる
- 1日 元旦恒例のぱりじょっこ。今年は三年ぶりに東軍の勝利で家内安全!!
- 1日 三百人以上が参加して第十三回元旦マラソンが開かれる
- 28日 「大太鼓の館」右折レ

- 28日 県内で最初の女性農業士二十二名が発表され、綴子田中の工藤愛子さんが認定される

- 4日 県農業士フォーラムで沢口藤株の畠山義徳さんが県農業賞を受賞
- 7日 行政協力委員全体会が開かれる
- 8日 同盟会主催の「大館能代空港設置決定報告会」が開かれる

- 12日 七日市地区「どんと祭」が行われる
- 16日 鷹巣町米消費拡大推進大会が開催される
- 20日 第八回「福祉のまちづくり特別公演会」で大阪府阪南中央病院岡本祐三内科医長が講演
- 23日 七日市葛黒地区に約二百二十年前から伝わる小正月行事「火祭りかまくら」

- 19日 消防団出初式
- 4日 道施設が完成し喜びの竣工祝賀会が行われる
- 1日 元旦恒例のぱりじょっこ。今年は三年ぶりに東軍の勝利で家内安全!!
- 1日 三百人以上が参加して第十三回元旦マラソンが開かれる
- 28日 「大太鼓の館」右折レ

- 28日 県内で最初の女性農業士二十二名が発表され、綴子田中の工藤愛子さんが認定される

- 4日 県農業士フォーラムで沢口藤株の畠山義徳さんが県農業賞を受賞
- 7日 行政協力委員全体会が開かれる
- 8日 同盟会主催の「大館能代空港設置決定報告会」が開かれる

- 12日 七日市地区「どんと祭」が行われる
- 16日 鷹巣町米消費拡大推進大会が開催される
- 20日 第八回「福祉のまちづくり特別公演会」で大阪府阪南中央病院岡本祐三内科医長が講演
- 23日 七日市葛黒地区に約二百二十年前から伝わる小正月行事「火祭りかまくら」

が行われる

25日 大館能代空港の用地単
価調印式が行われる

26日 平成五年度鷹巣町スポ
ーツ賞受賞式典が行われる
ライト施設「龍森地区コミ
ュニティセンター」の落成
式と祝賀会が開催される

27日 福祉のまちづくりサテ
ライト施設「龍森地区コミ
ュニティセンター」の落成
式と祝賀会が開催される



三月（弥生）

- 9日 町連合青年会創立三十
五年記念式典
- 6日 祝賀会
- 5日 出川禮一氏の「県スポ
ーツ功劳賞」受賞を記念し、
る
- 3日 町議会臨時会が開かれ
る

8日 岩川貢氏（あけぼの町
）が、四十年間にわたり学
校薬剤師として学校保健の
普及と向上に尽力したとし
て、文部大臣表彰

13日 町交通安全子どもまつ
りが開催される

17日 早朝、全町クリーンアッ
プが行われる

22日 町民生児童委員全体協
議会が開催される

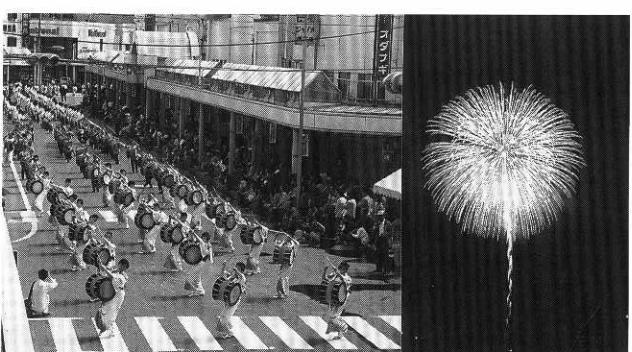
四月（卯月）

- 3日 春の火災予防運動の初
日、消防団・婦人消防隊に
よる一斉放水訓練が行われ
る
- 6日 平成六年度第一回福祉
ワーキング全体会が行われ
る
- 24日 鷹巣ロータリークラブ
創立三十周年記念式典
- 29日 北秋田郡連合婦人会に
よる婦人祭が行われる



23日 鷹巣山岳会創立二十周
年記念式典

六月（水無月）



- 14日 町議会六月定例議会が
開会（二十三日閉会）
- 20日 鷹巣中学校演劇部の
「県民会議善行賞受賞を祝
う会」開催される
- 26日 ガールズカウト秋田県
第11団が発団式
- 29日 県の小さな親切実行章
に綴子上町婦人会火の用心
グレープと金森喜美子さん
(綴子田中)が受章

10日 第一回福祉の心を育て
る作品コンクール表彰式
メルで開かれた第六回冬季
パラリンピックで野呂博昭
さん（前山）が回転、スー
パー大回転で入賞

11日 町議会三月定例議会が
開会（二十四日閉会）

19日 成田正直、木村秀夫両
氏の消防庁長官功労章受章
祝賀会

23日 鷹巣中央公園桜まつり
が始まる（～5月5日まで）

18日 第四十五回秋田県植樹
祭で、龍森小学校と南小学
校が県学校関係緑化コンクー
ル入賞校として表彰

19日 町小学校交歓陸上競技
大会が開かれる

五月（五月）



- 1日 比内町・鷹巣町合同で
竜ヶ森山開き
- 3日 第二回町育樹祭が慶祝
森林自然公園（深閑）で行
われる
- 4日～5日 第十回ふるさと
踊りと餅つきまつりが開催
される（4日花火大会）
- 7日 米代川流域衛生センタ
ー落成式と祝賀会

25日 大館能代空港の用地単
価調印式が行われる

26日 平成五年度鷹巣町スポ
ーツ賞受賞式典が行われる
ライト施設「龍森地区コミ
ュニティセンター」の落成
式と祝賀会が開催される

27日 福祉のまちづくりサテ
ライト施設「龍森地区コミ
ュニティセンター」の落成
式と祝賀会が開催される

10日 第一回福祉の心を育て
る作品コンクール表彰式
メルで開かれた第六回冬季
パラリンピックで野呂博昭
さん（前山）が回転、スー
パー大回転で入賞

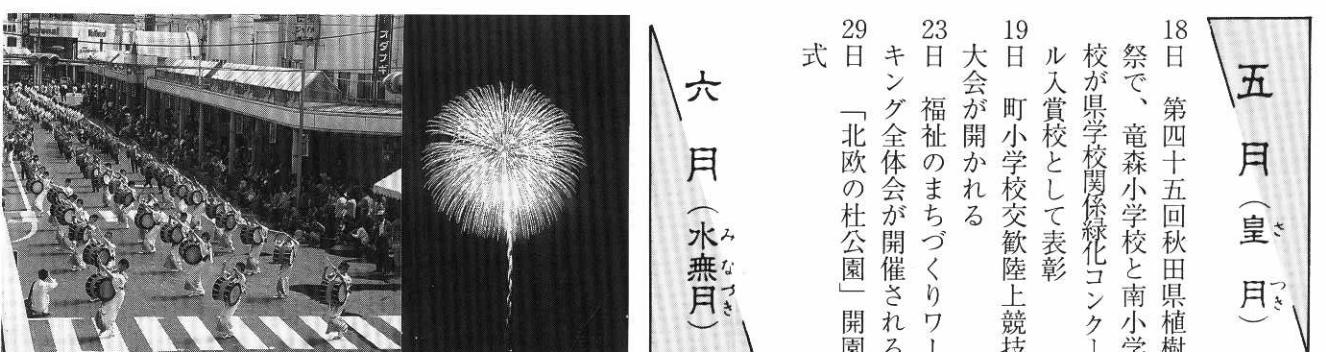
11日 町議会三月定例議会が
開会（二十四日閉会）

19日 成田正直、木村秀夫両
氏の消防庁長官功労章受章
祝賀会

23日 鷹巣山岳会創立二十周
年記念式典

18日 第四十五回秋田県植樹
祭で、龍森小学校と南小学
校が県学校関係緑化コンクー
ル入賞校として表彰

19日 町小学校交歓陸上競技
大会が開かれる



- 23日 鷹巣中央公園桜まつり
が始まる（～5月5日まで）
- 18日 第四十五回秋田県植樹
祭で、龍森小学校と南小学
校が県学校関係緑化コンクー
ル入賞校として表彰
- 19日 町小学校交歓陸上競技
大会が開かれる
- 23日 福祉のまちづくりワー
キング全体会が開催される
- 29日 「北欧の杜公園」開園
式

七月（文月）

に綴子大太鼓と獅子踊りも
出演し、聴衆を魅了する

20日 秋田内陸線に二人目の女性運転士吉田召与子さん

が誕生し、出発式が行われる

4日 第三回福祉のまちづくりワーキンググループ全体会

5日 第二十二回交通安全大会で、竜森小学校が念願の全県初優勝を飾り、全国大会出場を決める



15日 二百四十六名の新成人式が出席して、鷹巣町成人式が行われる



19日 花いっぱい運動推進協議会主催の花だんコンクールが行われ、二十七団体、七個人が受賞

6.12.15

して表彰される

23日 第五回全県中学校女子駅伝競争大会が行われ、鷹巣中学校が大会新記録で四連覇を飾り、東北、全国大会出場を決める

25日 '94北緯40度秋田内陸リゾートカップ百キマラソンがこれまで最高の千二百十人が参加して行われる

25日 鷹巣地区戦没者慰靈祭が行われる



6

八月（葉月）



31日 全日本大学選抜相撲鷹巣大会開催

16日 第七回全日本レディースアユツリ、'94ヨネシロカッパアユ選手権大会開催

20日 鷹巣町婦人学級連絡協議会結成十周年記念式典が行われる

28日 町民千五百人余りが参加して、第三十二回鷹巣町民体育祭が開催される

6.12.15

6日 葛黒地区担い手育成基盤整備事業（大区画ほ場整備）起工式

11日 小中学生を対象に「ボランティア教室」が開かれる

11日～12日 町議会臨時会が開かれ

11日～12日 JA鷹巣町の青果物集荷センターで夏秋きゅうりの選果機が稼働

6.12.15

17日 東京サントリーホールで「佐藤菊夫コンサート」が開かれ、鷹巣讃歌の演奏

14日 百人余りの町民と町出身者が参加して「ふるさと交流プラザinたかのす」が開催される

18日 鷹巣地区敬老式

18日 第十八回県民俗芸能大会で高橋利夫さん（綴子上

6.12.15

6



十月（神無月）

1日～2日 東京都三鷹市を

6.12.15

6

会場に「94ホークサミット物産展」が開かれ、当町の特産品にも人気が集まる。



- 2日 町漁業共同組合主催の「レインボーフェスティバル'94」が明利又地内の猿部川で開かれる
- 2日 南小学校創立百二十周年記念式典と祝賀会開催
- 8日 たかのす劇団の第三回公演「街・さんざめく朝（あした）」が上演される
- 10日 町民健康のつどいが行われる
- 12日 町出身の世界的なギタリスト・辻幹雄氏のミニコンサートが鷹巣小学校と役場で開かれる
- 20日 町議会臨時会開かれり時代の幕明けを喜び合う。
- 21日 大館能代空港修祓式と起工式・祝賀会が開かれ空
- 2日～6日 「やさしく鷹巣ゆたかさ体感」をテーマに第26回鷹巣町文化祭が祝う会も開催される

23日 鷹巣小学校創立百二十周年記念式典と祝賀会が開かれる



- 30日 第七回東京鷹巣会が東京駅大丸デパート・ルビーホールで、会員二百人余りが参加して開催される
- 30日 綴子小学校創立百二十周年記念式典と祝賀会開かれる
- 30日 第二回鷹巣町社会福祉研修大会が開かれる
- 30日 平成六年度婦人芸能祭が開催される
- 2日 蟹沢大橋（仮称）の工事合同安全祈願祭が行われる
- 6日 平安建都千二百年を祝う京都まつりに県を代表して綴子大太鼓がパレードに参加
- 8日 第二回鷹巣町老人福祉大会が約四百五十名の参加で開催される

3日～6日 第十一回鷹巣町産業祭が四年振りで開催される

- 3日 世界の盗墨王、福本豊氏を招き、野球教室と講演会が行われる
- 3日 文化祭行事として、県出身の劇作家野口達二氏を招き文化講演会が開かれる
- 3日 秋の生存者叙勲が発表され、元県主任技師の岩本俊雄氏が勲七等瑞宝章を受章
- 10日 もろびこども園開園一周年を記念し「地域療育を考える集い」が開かれる
- 12日 JA鷹巣町新穀感謝祭とJAまつりが開催される
- 12日 福岡県で開かれた第七回スポーツレクリエーション祭の男女綱引きに出場した当町の「エアポートたかのす」チームが四位に入賞、
- 16日 郵政省のモデル事業として、カラーテレビ電話で体の不自由な高齢者と体面しながら健康相談や介護支援を行う「遠隔健康相談システム」の実験が自治体では唯一当町で行われる
- 20日 「ふるさとの産業を学ぶ会」が開かれる
- 25日 第二回鷹巣町社会福祉研修大会が開かれる
- 26日 福祉サテライト施設として二番目となる「地域福祉センター」（鷹巣小学校跡地に建設）の起工式が行われる

10日 もろびこども園開園一周年を記念し「地域療育を考える集い」が開かれる

- 10日 もろびこども園開園一周年を記念し「地域療育を考える集い」が開かれる
- 12日 JA鷹巣町新穀感謝祭とJAまつりが開催される
- 12日 福岡県で開かれた第七回スポーツレクリエーション祭の男女綱引きに出場した当町の「エアポートたかのす」チームが四位に入賞、
- 16日 郵政省のモデル事業として、カラーテレビ電話で体の不自由な高齢者と体面しながら健康相談や介護支援を行う「遠隔健康相談システム」の実験が自治体では唯一当町で行われる
- 20日 「ふるさとの産業を学ぶ会」が開かれる
- 25日 第二回鷹巣町社会福祉研修大会が開かれる
- 26日 福祉サテライト施設として二番目となる「地域福祉センター」（鷹巣小学校跡地に建設）の起工式が行われる

ナード「ふるさとの産業を学ぶ会」が開かれる

- 12日 町議会十一月定例議会が開会（二十二日閉会）
- 12日 町議会十一月定例議会が開会（二十二日閉会）
- 20日 健康まつり・高齢者健康のつどい介護フェスティバル開催
- 20日 健康まつり・高齢者健康のつどい介護フェスティバル開催
- 22日 広域圏組合主催のセミナー「ふるさとの産業を学ぶ会」が開かれる



12月（霜月）



12月（師走）



- 4日 第十二回公民館まつりと生涯学習交流会が開かれ
- 4日 第十二回公民館まつりと生涯学習交流会が開かれ
- 12日 町議会十一月定例議会が開会（二十二日閉会）
- 20日 健康まつり・高齢者健康のつどい介護フェスティバル開催

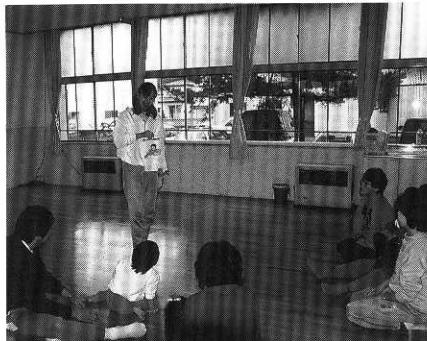
特集

Part 2

◇障害児福祉◇
地域における子どもの
療育を考える

—もろびこども園・実際の療育現場から—

「一人ひとりの個性が かがやくように」



10:30

グループ指導 個別指導

この時間は、園児たちに遊びをとおして指導することに重点をおいた時間です。



園児たちが全員参加するグループ指導と、一人週一回の個別指導が並行して行われます。

一緒に遊ぶことで園児同士のスキンシップも図られます。

写真で
紹介する

こども園の
一日

10:00

朝の会

毎朝寒さにも負けず、園児たちは元気にお母さんと一緒に登園してきます。

朝の会では名まえを呼ばれたら返事をして、先生におたより帳を提出します。そのあと、うたや体操で一日がはじまります。

もろびこども園つて どんなところ?

発達に障害をもつ子どもたちに療育指導を行うため設置された「もろびこども園」(園長＝岩谷利男役場福祉保健課長)。「もろびこども園」は厚生省の認可による心身障害児通園施設で、鷹巣町が運営主体となっており、県内に二番目にできた通園施設です。

現在、スタッフは五名(園長一名、指導員一名、保母二名、嘱託医一名)で、北秋田郡内などから二十一名の子どもたちが通園。発達の進み方で「コアラグループ」と「リストグループ」に分かれ、月曜日から金曜日までグループ別に療育指導を行っています。月一回は園全体の療育日が設けられています。

親子で通園が基本 重要な家族の意識

こども園には親子で通園するのが基本です。家族が子どもの状態を知ることで毎日の生活の中から発達を促進し成長を助けていくことができます。そのことが地域の中での療育指導の向上へつながっていくのです。

相談や指導の 申し込みは

子どもの発育、ことば、からだ、目や耳などで気になる方は、一人で悩まずに役場福祉保健課福祉係(☎六二一ー一一一内線一三六・一三七)またはもろびこども園までお気軽にご相談ください。

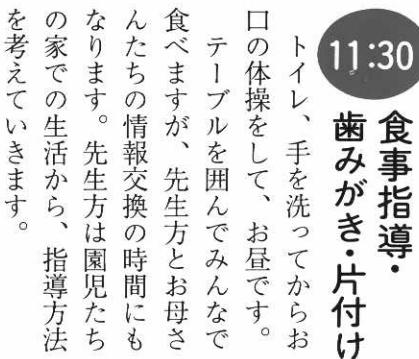


1:15

帰りの会

帰りの会では手遊びや絵話しあと、園児一人ひとりにその日一日の様子や、お母さんたちには家でのアドバイスが書かれたおたより帳が渡されます。

また明日も元気に登園しましょうね。



11:30

食事指導・ 歯みがき・片付け

トイレ、手を洗ってからお口の体操をして、お昼です。テーブルを囲んでみんなで食べますが、先生方とお母さんたちの情報交換の時間にもなります。先生方は園児たちの家の生活から、指導方法を考えていきます。

厚生省より許可を受け鷹巣町が設置主体となり、鷹巣町中央公民館分館で通園事業を開始

○住所

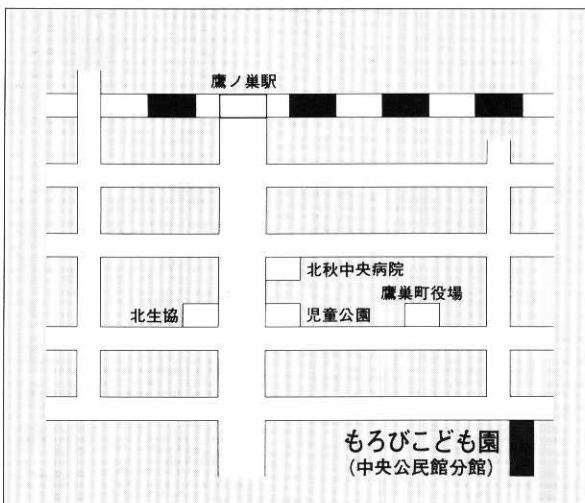
北秋田郡鷹巣町宮前町9-1

中央公民館分館内

○電話番号

0186-62-3444

<案内図>



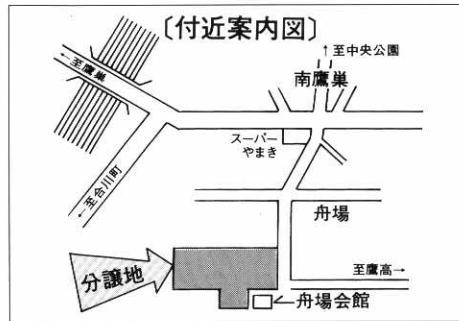
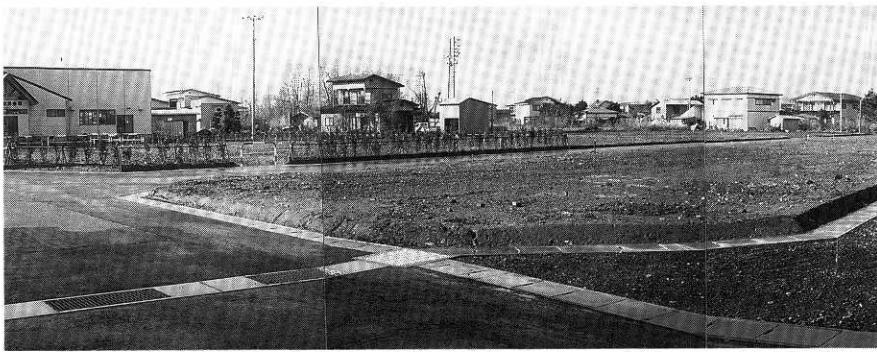
こども園の歩み

- 昭和58年5月 児童相談所主催心身障害児集団訓練 (会場:労働福祉会館)
- 昭和58年9月 もろび親の会集団訓練発足 (会場:鷹巣小学校)
- 平成3年4月 会場を鷹巣児童館に移す
- 平成5年10月 厚生省より許可を受け鷹巣町が設置主体となり、鷹巣町中央公民館分館で通園事業を開始
- 平成6年11月 「もろびこども園開園記念 地域療育を考える集い」を広域交流センターで開催

宅地を分譲します

＝最適の住宅地にふるつてご応募を＝

町ではこれまで、綾子前野団地や七日市基幹集落センター付近に宅地分譲を行い、好評のうちに完売しましたが、この程



今回分譲する舟場地区は、町の中心部から近く、通勤通学等にも便利で、閑静な住宅地域であることから、近年急速に宅地化が進んでいます。

分譲は全部で十五区画、多目的広場など環境にも恵まれた最適の住宅地にふるつてご応募ください。

脇神字平崎上岱地内田家畜市場跡地に進めていた造成工事が完了し、購入希望者を募集します。

(分譲区画面積
と
売却価格)

番号	区画面積	売却価格	番号	区画面積	売却価格
1号	273.41m ²	4,592千円	9号	293.62m ²	4,400千円
2号	271.07m ²	4,592千円	10号	304.17m ²	5,060千円
3号	271.08m ²	4,592千円	11号	304.28m ²	5,060千円
4号	271.08m ²	4,592千円	12号	304.28m ²	5,060千円
5号	271.08m ²	4,592千円	13号	304.28m ²	5,060千円
6号	273.82m ²	4,592千円	14号	304.27m ²	5,060千円
7号	304.16m ²	5,060千円	15号	300.85m ²	5,005千円
8号	304.16m ²	5,060千円			

宅地分譲案内

▽分譲場所

鷹巣町脇神字平崎上岱地内

(都市計画区域内の用途指定地域であり、第一種住宅専用区域)

▽分譲区画数

宅地十五区画

※ただし、一人一区画より購入できません

▽分譲区画の面積

二七一・〇七平方メートル(八十
二坪)から三〇四・一八平
方(九十一・〇四坪まで)

▽分譲予定価格

一区画当たり四百四十万円
から五百六万円まで(上記
価格表参照)

▽申し込み受付期間

平成六年十二月十六日から
平成七年一月二十五日まで

※申し込み者多数の場合は
平成七年一月下旬に抽選を行
う予定です(申し込み者に後日通知します)

▽申し込みの受け付け

役場財産管理課管理官総係
で受け付けます

▽売買契約

◎詳細は、役場財産管理課管
理官総係(☎六二一一一一
内線三三三)まで、お問い合わせ
ください

秋田県官報に開発行為の工
事完了の公告後に行います。
なお、代金は契約と同時に

売却価格の百分の十、残金
完納後に所有権移転登記を行
います。

▽その他の条件

取得後五年以内に住宅を建
築しない場合は、買い戻し
となること

▽分譲の概要

・道路 幅員六メートル(アスファ
ルト舗装)

・水道 町上水道が敷地内
に配管済

・交通 J.R.鷹巣駅より二
キロメートル、舟場バス

停より二百メートル
。学校 中央小学校まで一
・三五キロメートル、鷹巣
南中学校まで二・
一キロメートル

。学校 中央小学校まで一
・三五キロメートル、鷹巣
南中学校まで二・

町長日誌

11/16~30

17日（木）全労災協会主催『21世紀に向けて高齢社会を展望する福祉サミット』にパネリストとして出席、鷹巣町の住民参加型福祉施策を紹介するとともに「福祉は一部の人のものではなく全員にかかわることであり、堂々と権利を主張する時代である」と述べた。

18日（金）平成7年度主要事業県営工業団地、雇用促進住宅、大太鼓の館整備促進に関する要望書を県商工労働部などに提出、支援を要請した。当日は、津谷県議にもご同行いただいた。

20日（日）綴子公民館まつりとこのたび完成した綴子基幹集落センターのステージ増築祝賀会に出席。

21日（月）鷹巣阿仁地区連絡会議議長として大館能代空港建設に伴う陳情のため上京。

21日（月）経済審議会『小子高齢社会委員会』に出席、家庭介護から社会全体の介護を中心に意見を述べる。

24日（木）『文化をすすめる会』に出席、成田節治氏外の方々に委嘱状を交付し「文化の方向、目標が見えてきている。今後は提言を受け政策化を目指したい」とあいさつをした。

25日（金）鷹巣町社会福祉研修大会並びに痴ほう、寝たきり予防集会に出席。

26日（土）福祉サテライト計画に基づく第二の施設として鷹巣小学校跡地に建設される『地域福祉センター』の起工式に出席、工期中の工事の安全を祈願した。

27日（日）第1回JA鷹巣町婦人部大会に出席、活動への全面支援を約束。

29日（火）～30日（水）東京で開催の国會議員を囲む懇談会（郡町村会主催）並びに全国町村長大会に出席。



21世紀に向けて高齢社会を展望する

『福祉サミット』開かれる

～岩川町長が福祉のまちづくりの取組みを紹介～

このほど、全労災協会（理事長佐野城次）主催の「二十一世紀に向けて高齢社会を展望する福祉サミット」が東京都千代田区のサンケイ会館ホールで開かれ、全国から先進的、アイディア豊かな四自治体の首長が出席してパネルディスカッションが行われましたが、岩川町長が「住民参加による福祉のまちづくり」をテーマに当町の実践活動を紹介しました。

このサミットは、今や世界一の長寿国となつたわが国が、超高齢社会になると予測される二十一世紀に向け、豊かな地域社会の実現を展望したシンポジウムがメインで、コメントーターに吉富宣夫氏（厚生省老人保健福祉局老人福祉計画課長）、コーディネーターは高橋紘士氏（法政大学社会学部教授）が務めました。シンポジウムでは、大阪府枚方市の大塙和男市長から「二十四時間在宅介護への取組み実施」などの事例が紹介され、岡山県川上町の佐藤呈次町長からは、ユニークなマンガに

より「夢とロマンの町づくり」を推進している。また、東京都中央区の矢田美英区長からは、地域に開かれた世代交流型の複合施設として「特別養護老人ホーム・中学校・保育園の複合施設」を建設し、年間三十回以上の交流を行って成果を上げていることなどが紹介されました。岩川町長は、町の取組みを紹介したあと、「住民参加の地域づくり、住民と行政の共同作業によるまちづくりがまさに必要な時であり、高齢者を支える大きな柱になるものと確信する。また、福祉は基本的な人権にかかる問題としてとらえるべきであり、個人や家庭の問題から社会全体の責任で介護をしていく時代になった」と強調しました。会場から岩川町長に対して、「福祉ボランティアをどう考えているのか」、「福祉に対しても町内会単位の組織化はできるのか」、「医療費の軽減は図れるのか」など活発な質問があり、高齢者福祉の中心をなす在宅介護の重要性を認識し合いました。

学びながら楽しく交流

— 第12回公民館まつりと生涯学習交流会 —

「地域づくりと生涯学習」をテーマに、今回で十二回目となる「公民館まつりと生涯学習交流会」が四日、中央公民館で開催されました。

この日は、関係者や公民館講座の受講生など日ごろから公民館を利用している約三百五十人が出席。パネルディスカッションや、県土木部大館能代空港建設局長・花田宦氏（脇神出身）による講演、公民館講座の受講生たちによる体験発表などがあり、そのあと行われた交流会ではバンドの演奏や舞踊も披露され、参加者たちは楽しく交流しながら情報を交換したり、生きがいや郷土を愛する心について考えたりと充実した一日を過ごしました。



介護用電動ベッドを寄贈

— 秋田銀行鷹巣支店から —

このほど、秋田銀行鷹巣支店（吉田忠支店長）から福祉に役立ててほしいと、町に介護用電動ベッドの寄贈がありました。同支店からは去年のリフターにつづき、今回で二回目の寄贈となります。吉田支店長は「これからもボランティアなどでお役に立っていただきたい」と話しあげました。

寄贈されたベッドはさっそく、要介護老人のいるお宅に貸与されましたが、ボタン操作も簡単にできることから介護する家族の方々にも喜ばれています。



スポーツ振興に活用して

— 日専連鷹巣会から町体協に寄付 —

鷹巣町体育協会（湊屋昭一郎会長）にこのほど日専連鷹巣会（寺田富士雄理事長）から、スポーツ振興に役立ててほしいとして寄付がありました。

この寄付は先月十八日から三日間、勤労者体育センターープールで開催された「チャリティーピックマッチ出庫市」によるもので、会場に設置された募金箱には、訪れた人たちの善意が約一万六千円寄せられました。

善意を受け取った湊屋会長は「大変ありがとうございます。町のスポーツ振興に使わせていただく」とお礼を述べ、同会でも「これからもこうした形で協力していきたい」と話していました。

猛暑の中の努力が実る

—綴子川花だんの会 全県・全国コンクールで入賞—

今年の夏は例年にはない猛暑でしたが、綴子川花だんの会（間渕久蔵代表）で植栽・手入れした花だんが平成六年度全県花だんコンクール（主催＝秋田県花いっぱい運動の会）の特別優秀賞（毎日新聞社賞）に輝き、第三十回全国花いっぱいコンクール（主催＝社団法人・日本花いっぱい協会ほか）でも優良賞となり、先月十六日、県正庁で表彰式が行われました。

このほど、役場に報告に訪れた同会の代表の皆さんには「猛暑という悪条件にもかかわらず立派な花だんを作ることができたのは、会のメンバー一人ひとりの努力によるものです」と入賞の喜びを語っていました。



エイズに対する正しい知識を —鷹巣保健所で街頭キヤンペーン—

十二月一日はWHO（世界保健機関）で定めた「世界エイズデー」。この日、エイズのまん延防止とエイズに対する差別・偏見の解消を図ることを目的に、鷹巣保健所主催による街頭キヤンペーンが行われました。

このキヤンペーンは今年から県内の各保健所が主催して一斉に行われたもので、鷹巣駅前、生協前、北秋田総合庁舎前の三ヵ所で鷹巣保健所の職員や社会福祉協議会の職員ボランティア約十人が、街頭でパンフレットやポケットティッシュなどを配布し、エイズに対する正しい知識や理解を呼びかけました。鷹巣保健所では今後もエイズの予防教育に努めていくことにしています。



▲入賞した柳中橋下流・綴子川右岸の花だんはサルビア・ビクトリア・マリーゴールドが植栽され、構成・色彩・生育面とも高い評価を得ました。

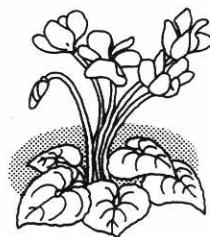


当選者発表

チャレンジ広報クイズ
当選者発表

いつもチャレンジ広報クイズにご応募ありがとうございます。最近はすっと誌面の都合によりお休みしていますが、八月十五日号の正解と当選者を発表します。

- 正解 ▽問一＝国際家族年 ▽問二＝石けん
- 当選者 ▽問三＝胃がん
- 当選者 ▽大高フミさん ▽高橋真弓さん ▽阿部ルリ子さん ▽堀部裕美さん ▽小塙紗綾さん



シクラメン

健康広場

福祉保健課からのお知らせ

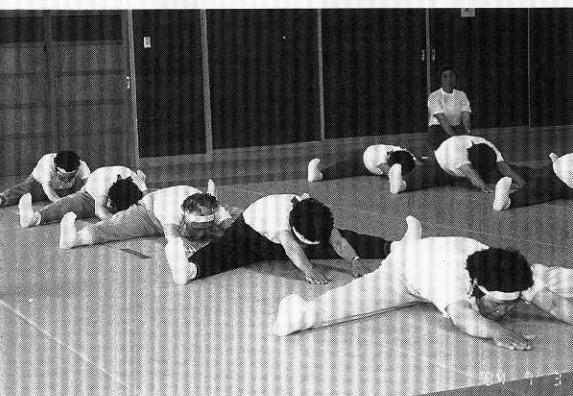
保健婦からのメッセージ

赤ちゃんの栄養

(母乳について)

母乳は赤ちゃんが順調に育つための栄養豊富な飲みもので、お母さんは、理想的な栄養である母乳で赤ちゃんを育てる事を第一に考えて、安易に人工栄養に切り替えないよう努力しましょう。

- 母乳のよいところ
 - 母体(子宮)の回復を早める
 - 消化吸収にすぐれてる
 - 赤ちゃんを病気から守る
 - アゴやほほを使うので吸う力やかむ力が育つ
 - 哺乳びんの消毒やミルクを作る手間がいらない
 - いつも新鮮、適温で経済的
- 母乳栄養のポイント
 - 一、母乳を飲ませましょう
 - ①赤ちゃんが生まれて二～三日間出る母乳(初乳)は栄養分が豊富で免疫物質も含んでるので必ず吸わせましょう
 - ②生後六週間は母乳栄養に努め、できれば三ヶ月ごろまでには母乳で育てるようにしましょう
 - ③五ヶ月を過ぎたら離乳食を加えていき、満一歳までには離乳を完了させましょう
 - 二、母乳がよく出るよう
 - ①母乳を吸わせるときは乳首だけでなく、茶色のところまで赤ちゃんにくわえさせましょう
 - ②赤ちゃんに吸わせることが母乳を出す最良の方法です
 - ③飲み残した母乳が多いときは、しぼって捨てます
 - ④お母さんは偏食にならないようにします
 - ⑤夜はぐっすり眠つてからだを休めましょう
 - 三、赤ちゃんに合わせて授乳します



「生命の貯蓄体操冬期講座」受講生を募集します

「生命の貯蓄体操」は、始めた人たちから大変好評を得ており、冬場の運動不足を解消する意味でも体操教室を実施することにしました。

「生命の貯蓄体操の会」の協力を得て行いますので、参加される方は月五百円の会費と初心者教室テキスト代ほか二千円が必要です。

- この体操をすると体のこりがとれ、体の調子が良くなり若返った気分になると好評です。老
- 九時十五分(集合)～十一時三十分
- 【会場】中央公民館ホール
- 【申込〆切】一月五日(電話で可)
- 【連絡先】
 - 福祉保健課保健係(☎六二一一一一一内線一七二)
 - 鷹巣町生命の貯蓄体操の会
会長 亀山武次郎(☎六二一〇七五四)
 - 同会事務局 成田星子(☎六二一四三一八四)

化防止・ぼけ防止のためにこの体操を学び合いませんか。

■開催日

- 【月】九日(月)・十九日(木)・二十五日(水)・三
- 十日(月)
- 【月】三日(金)・九日(木)・十七日(金)・二十
- 三日(木)
- 【月】十六日(木)・十七日(金)・二十三日(木)

12月の健康ごよみ

■19日（月）

○母子健康手帳交付と1回妊婦教室

場所－中央公民館保健相談室

受付時間－午後1時～1時10分

(妊婦教室終了は3時)

内容－母親の心がまえ、妊婦中期の生活指導

母乳栄養について／役に立つ各制度について／その他

持参－印鑑

○第3回妊婦教室

場所－中央公民館保健相談室

時間－午前10時～11時30分

内容－赤ちゃんの扱い方と衣類について／育児の要点について／その他

■20日（火）

○健康相談と健康教育

場所－中央公民館保健相談室

時間－午前10時～12時／午後1時～3時

内容－「お酒と肝臓」

健康相談、血圧測定、慢性病予防教室

(ビデオによる健康教育)

■21日（水）

○リハビリ学級

場所－中央公民館

内容－健康体操と交流会

■27日（火）

○4ヶ月児健康診査

対象－平成6年8月生まれのお子さん

場所－中央公民館ホール

受付時間－午後1時～1時15分

持参－母子健康手帳、バスタオル

○7ヶ月児健康相談

対象－平成6年5月生まれのお子さん

場所－中央公民館ホール

受付時間－午前9時30分～9時45分

持参－母子健康手帳、バスタオル

健康広場



- ①何時間おきというのではなく、赤ちゃんがおなかをすかせたら飲ませます
- ②おなかがすいて泣くのかどうかを判断しましょう
- ③一ヵ月ごろになると母乳の量が多くなるので、自然に授乳の時間が決まります
- ④飲み終わってから、ミルクのときと同じように空気を吐かせます

四、母乳不足に気をつけましょう

- 出産後三～四日は、母乳はよく出ませんが心配はいりません。たびたび吸わせてみましょう。
- 一ヵ月ごろまでに次のようなことがあつたら、母乳不足ではないかと気をつけてみましょう
- ①体重の増え方が悪い
 - ②一回に飲む時間が二十分以上もかかるて、乳首を放さない
 - ③泣きやすかつたり、眠りが浅い
- (お知らせ) 「虫歯のない子」は誌面の都合によりお休みさせていただきます。

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

12月	曜日	医療機関名	電話番号
16	金	北秋中央病院	62-1455
17	土	北秋中央病院	62-1455
18	日	津谷内科	62-2261
19	月	奈良医院	62-1146
20	火	藤原医院	62-2882
21	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
22	木	盛岡医院	62-1101
23	金	佐々木産婦人科医院	63-0105
24	土	としま医院	62-1267
25	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
26	月	近藤医院	62-1155
27	火	北秋中央病院	62-1455
28	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
29	木	津谷内科	62-2261
30	金	奈良医院	62-1146
31	土	北秋中央病院	62-1455

- 応急の診療を要する患者。
- 往診はしておりません。
- 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

まちづくり町民会議

広聴活動の一環として平成四年度に設置された「まちづくり町民会議」からは、これまで住民の立場から生活に根ざした意見や提言がなされ、町の諸施策に反映されています。今年は、「二カ年の提言から重点的に調査研究する項目を選び「産業班」「生活環境班」「文化班」としてスタートしました。

まちづくりは、住民と行政の相互理解と協力にあります。が、近年の急速な社会変化は、住民意識や欲求をより多様化させ、住民と行政の意志疎通が薄れる傾向にあるといわれています。

町では、このような現状を踏まえ、まちづくりへの積極的な住民参加を促し、住民ニーズに対応した町政確立のため、平成四年度より二カ年にわたり、「まちづくり町民会議」を設置して意見や提言を受けてまいりました。

※主な提言事項

▽フライト作物及び通年生産の研究と新産業（炭焼きなど）の堀りおこし

▽空港アクセス道路のライトアップと空港等を利用した壁面コンクリートの開催

▽市街地にトイレの設置と市街地を無積雪歩道に

▽高齢者の新種目の開発も含めたスポーツの振興を

▽町立美術館、資料館の建設

▽青少年のボランティアの養成とリーダーの養成を

今年は、これまでの二カ年の提言報告書から重点調査項目



目を抽出し、体験をとおして問題点や課題等を整理のうえ、意見やアイディアを提言する「まちづくり町民会議調査研究班」（三十八名）がスタートしました。

【各班の重点調査事項】

○産業班（宮腰光雄世話人）

・特産品開発・林産物の高付加価値化・農業（米）

○生活環境班（相馬文夫世話人）
・ごみ、環境問題・空港周辺（緩衝緑地）の整備

○文化班（佐藤好敏世話人）
・総合文化センター（資料館等）

鷹巣町文化をすすめる会（成田節治会長・委員十七名）では、これまで「うるおいのある文化のまちづくり」をめざした各種文化振興策をまとめ提言してきましたが、その実現に向けた具体的な検討に着手しました。

鷹巣町文化をすすめる会

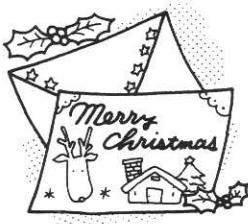
鷹巣町文化をすすめる会の初会合が十一月二十四日開かれ、十七人の委員が町長より委嘱状の交付を受けたあと会長に成田節治氏を再任し、今年度の活動を開始しました。文化をすすめる会は、平成四年度に「文化のまちづくり構想」をまとめ、平成五年度は芸術文化、生活文化、歴史保存文化の各グループに分かれ、視察研修や関係者からの意見聴取、数回に及ぶ討議、中間報告の意見集約などを経て、最終報告を行いました。

二十一世紀に向け「文化行政」の確立を、と提言された主なものは、①郷土美術館の建設②たかのす風土館の有効利用と機能、機構の改善③郷土芸能などの保存と伝承④学芸員の確保⑤文化振興基金への取り組み⑥景観区

各班では先進地の視察など具体的な活動計画を立て、既に数回討議を重ねており、来年三月の調査研究報告に向け、活発な活動が行われています。

暮の情報

INFORMATION



年末年始における犯罪及び事故防止月間 (12月15日～1月3日)

重点

- 犯罪の予防及び検挙
- 暴力団の取締り
- 交通事故、雑踏事故の防止
- 極左暴力集団及び右翼によるテロ、ゲリラの防圧
- 少年の非行防止

△種目	マラソン
①ファミリーコース	二km
②チャレンジコース	四km
△集合場所	中央公民館(受付・開会式)
△日程	一月一日(日)
○参加受付	午前九時～
○開会式	午前十時～
○スタート時間(予定)	二km午前十時三十分 四km午前十時五十分
※ゴール後中央公民館で完走証を交付	

善意	
鷹巣町、(財)鷹巣町体育協会	上競技協会
△後援	鷹巣町教育委員会、鷹巣町陸上競技協会
△主催	鷹巣町教育委員会、鷹巣町陸上競技協会
△日程	二月一日(日)
○参加受付	午前九時～
○開会式	午前十時～
○スタート時間(予定)	二km午前十時三十分 四km午前十時五十分
※ゴール後中央公民館で完走証を交付	

△参加料

三百円(ゼッケン代として当日納入)

△申し込み方法

十二月二十六日(月)まで参

加申し込み用紙にて、鷹巣町教育委員会・宮腰(☎六二一

一一一内線四三九)へ

※当日の申し込みも可としますが、完走証に名前が記入されませんので事前に申し込みしてください。

※伴走者は一切認めません。

※未就学児の場合は保護者の同伴とすること。

※差替え場所は女子が中央公民館二階和室になります。

△主催 同伴とすること。

年金だより

⑧

法律改正が行われましたその2

平成六年度は五年に一度の財政再計算の時期にあたり、国民の老後保障の充実と制度の長期的安定を図るため、次のような改正が行われました。

○年金額の改善

△例△老齢基礎年金の平均年額

二、四七五、六〇〇円から二、五七一、六〇〇円に

○第三号被保険者の特例

△届出もれ、または届出が遅れたために未納期間となつてしまつた第三号被保険者期間について、平成七年四月から

二年間に限りもう一度届出すれば第三号被保険者期間(受給資格期間)と認める特例を設けます。

○国民年金保険料の改定

△現在一、一〇〇円が七年四月から一、七〇〇円に

○死亡一時金の改善

△現在一、一〇〇円が七年四月から一、七〇〇円に

納付期間	現行	改定後
三年△	一〇〇、〇〇〇	一二〇、〇〇〇
一五年△	一二六、〇〇〇	一四五、〇〇〇
二十年△	一六〇、〇〇〇	二三〇、〇〇〇
二十五年△	一六〇、〇〇〇	二七〇、〇〇〇
三十年△	一六〇、〇〇〇	三二〇、〇〇〇
三十五年△	一六〇、〇〇〇	一七〇、〇〇〇

○教育資金の貸付け

△高校、大学などの入学金授業料などの貸付け制度ができるます。(国民年金加入期間十年以上で貸付金額五十万円)

年末年始役場の仕事について

役場では、12月29日から1月3日までの間、閉庁となりますので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、各種の証明書などの交付手続きは12月28日までにされるようお願いいたします。

[年末年始に伴い、以下の施設などで変更があります]

●検針日の変更（水道課）

毎月、月末に行っている検針を25日(日)・26(月)に変更

●ゴミ収集 12月29日～1月3日まで休み 1月4日から再開

●埋立地 12月31日午後～1月3日まで休み

※冬期（2月末まで）の埋立地搬入時間は16：00まで

※粗大等家庭ゴミの埋立地搬入許可証交付手続きは12月28日までに住民生活課窓口でお願いします。

●湯の岱温泉

12月31日15：00まで入浴できます。※1月2日より平常通り

●大太鼓の館

12月31日15：00～1月1日まで休み※1月2日より平常通り

●町立図書館

12月28日～1月4日まで休み



として三万円

▽明治四十四年生まれのし
し会より一般寄付として二万
五千七百九円

▽財団法人日本民謡協会秋田
県北支部より民謡チャリティ
ーキョー収益金の一部として
十二万九千六百五円

このほど次の方々から、香
典返しとして町社会福祉協議
会へ寄付金をいただきました。

香典返し

ご芳志に感謝いたします。
▽摩当＝小坂竜也さんから亡
父勇さんの香典返し
▽小森＝佐藤俊夫さんから亡
妻はる子さんの香典返し
▽舟場＝小塚誠一さんから亡
父貞夫さんの香典返し
▽田中＝三澤廣司さんから亡
父喜市さんの香典返し
▽与助岱＝明石晃さんから亡
父多一郎さんの香典返し
▽坊沢上町＝成田早東さんから亡
父喜一さんの香典返し

父喜市さんから亡

父多一郎さんから亡

父喜市さんから亡

父喜市さんから亡

父喜市さんから亡

父喜市さんから亡



「仕事の内容」

センターには豊かな知識
経験を生かせる仕事がいろ
いろあります。

○専門技術分野

家庭教師、経理事務、ワ
ープロ、ボイラー保守管理
など

○屋内外軽作業

公園清掃、樹木消毒、除
草、除排雪、冬廻い、農作
業など

○事務分野

一般事務、毛筆筆耕、あ
て名書き、受付事務、書類
整理など

○技能分野

ふすま張り、和洋裁、大
工仕事、植木手入れ、ペン
キ塗りなど

○管理分野

駐車場管理、守衛、宿日
直など

○サービス分野

子守、留守番、家事援助
サービスなど

「お問い合わせ」

商工観光課商工振興係

(二六一一一一一 内線
二七二二)

シルバーハウスセンター

設立をめざして

(3)

慶弔だより

11月16日～30日・敬称略



誕生おめでとう

ございます

本城谷 明(英樹)長男 伊勢町
照内 風(隆秀)長男 向黒沢
田中 仁美(米仁)長女 住吉町
畠山 杏奈(征恵)長女 藤株
佐藤 雄志(英多)長男 花園町



二人の前途を

祝福いたします

津谷 浩徳 相善町
(畠山 千鶴子 藤株町
(鈴木 義人 川町
(成田 多佳子 合川町
(佐々木 隆次 米代町
(伊藤 愛美 住吉町
(清水 千春 あけぼの町
(渡邊 さとみ あけぼの町

おくやみ申し上げます

佐藤 ヨシ(85) 材木町
成田 憲二(58) 新屋敷
畠山 サト(86) 糸澤
土屋 ユリ(59) 住吉町
藤原 圭子(58) 旭町
小塙 幸一(45) 堂ヶ岱
近藤 忠夫(72) 南鷹巣
中嶋 チエ(62) 小ヶ田
齋藤 市雄(48) 材木町
成田慎一郎(57) 四渡
佐藤 悅一(66) 新田中



▲善意を贈る竜森小学校の児童の皆さん

一人ひとりの善意が

六百五十六万円に

赤い羽根共同募金

平成6年度の赤い羽共同募金は、「オーレ！つよいあなたの大やしさを！」をスローガンに十月一日から行われました。

町民の皆さん一人ひとりの

あたかい善意とご協力により、目標額五百四十六万七千

円に対して六百五十六万二千四百四十六円の募金額となりました。ご協力いただいた町

民や奉仕員の皆さんに厚くお礼申し上げます。

皆さんから寄せられた募金は、いつたん県共同募金会に納入され、翌年度に民間の福祉団体、福祉施設などの申請に基づき有効に配分されます。

皆さんのやさしさが、あたまる善意が、ふれあいにみちた豊かな福祉社会を築くための事業の推進と福祉のまち

づくりに役立ちます。

募金内容は次のとおりです。

戸別募金

三百万四千百六十二円(四、七八件)

法人募金

二百四十五万三百円(一、五、六七件)

街頭募金(二日間)

四十二万三千円(九六件)

十萬六千四百四十六円(協力者)

二十二万三千五十五円(協力

団体)県北報公会、寺田服装

金会評議員、高校(二校)、

寺田服装専門学校

職域募金

一万五千五百九円(テレホン

カード、個人募金、預金利子

北都銀行(駅前、鷹巣支店)

鷹巣警察署、竜森保育園、青

山荘職員、役場、鷹巣農林高

その他

鷹巣高校JRC

小学校、綴子小学校、南小学

校、竜森小学校、西小学校、

中央

ご協力ありがとうございました

鷹巣町共同募金会

校職員、北秋中央病院、秋田銀行、鷹巣宮林署、社会保険事務所、秋田県信用組合、青年会議所、社会福祉協議会

学校募金

三十三万九千九百七十五円

(協力団体)鷹巣中学校、鷹

南中学校、東小学校、中央

小学校、綴子小学校、南小学

校、竜森小学校、西小学校、

鷹巣高校JRC

小学校、綴子小学校、南小学

校、竜森小学校、西小学校、

中央

冬本番。雪の処理について お願い



歩道や狭い道路の除雪用に
今年購入した小型ロータリー
除雪車

いよいよ冬将軍の到来です。
雪の除排雪は冬期のたいへん
な作業ですが、車や歩行者の
安全でスムーズな通行を確保
するため、次の事項を守り、
処理をお願いします。

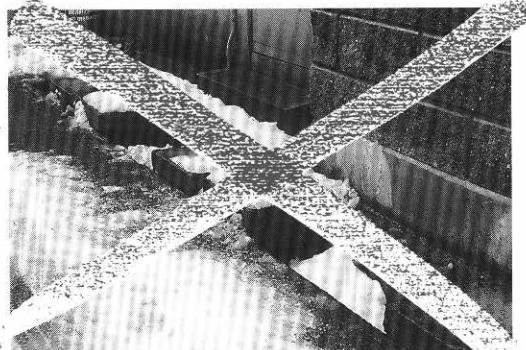
○みなさんへのお願い

- 狹い路上に駐車しないでください。（除雪車が通れない場合があります）
- 道路に雪を出さないようにしてください。
- 家の出入口付近に歩道がある場合は、歩行者や車の通行の支障にならないように雪の処理をしてください。
- 屋根からの雪が路上に落下しないようお願いします。
- 排雪のため上げたフタは、終了後すぐに戻してください。



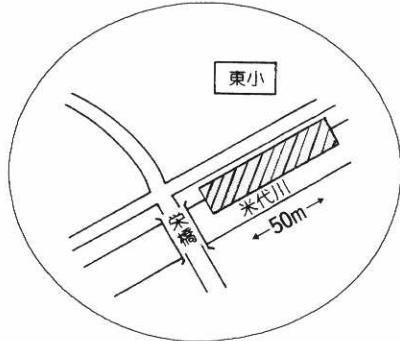
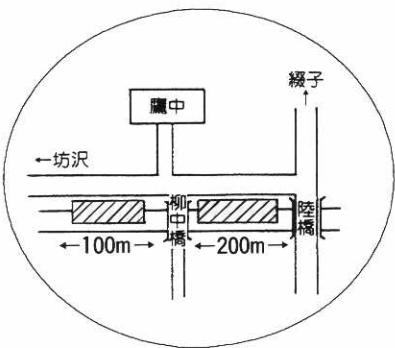
排雪のために側溝のフタを上げたときは、すぐに戻してください。
事故のもとになります。

危険!



除雪のお問い合わせは

町で指定する
雪の捨て場所
(全8カ所)



<国道7号線>
建設省能代工事事務所大館出張所
(0186-49-0321)
<国道105・285号線、県道>
北秋田土木事務所
(62-3111)
<町道>
鷹巣町役場建設課
(62-1111)